

科 目	必・選	担 当 教 員	学 年 ・ 学 科				単 位 数	授 業 形 態				
水工水理学 (Hydraulic Engineering)	選	小池 信昭	5 年 生 環境都市工学科				2	通 年 週 2 時 間				
授業概要	3 , 4 学年で学んだ水理学の応用として , 海岸工学 , 河川工学の基礎的な知識を紹介する .											
到達目標	1 . 海岸工学の基礎となる知識・ 公式を理解できる。 (C) 2 . 河川工学の基礎となる知識・ 公式を理解できる。 (C)											
評価方法	定期試験 (年 4 回) 100% で成績を評価する。 60 点以上で合格とする。 年 4 回の試験がそれぞれ 25% の比率で試験の成績とする。											
教科書等	[教科書] 海岸工学 , 平山・辻本・島田・本田、 コロナ社 [教科書] 河川工学 , 川合・和田・神田・鈴木、 コロナ社											
内 容										学習・教育目標		
第 1 週	海岸工学 序 論									C		
第 2 週	海の波									C		
第 3 週	"									C		
第 4 週	"									C		
第 5 週	"									C		
第 6 週	海の長周期波									C		
第 7 週	"									C		
第 8 週	"									C		
第 9 週	海岸付近の流れ									C		
第 1 0 週	"									C		
第 1 1 週	漂 砂									C		
第 1 2 週	"									C		
第 1 3 週	海岸調査									C		
第 1 4 週	沿岸の保全と開発									C		
第 1 5 週	"									C		
第 1 6 週	河川工学 川と河川工学									C		
第 1 7 週	河川の地形学									C		
第 1 8 週	河川の水文学									C		
第 1 9 週	"									C		
第 2 0 週	"									C		
第 2 1 週	河川の水理学									C		
第 2 2 週	"									C		
第 2 3 週	"									C		
第 2 4 週	流砂と河床変動									C		
第 2 5 週	"									C		
第 2 6 週	"									C		
第 2 7 週	河川計画									C		
第 2 8 週	"									C		
第 2 9 週	"									C		
第 3 0 週	多自然型川づくり									C		
(特記事項)		JABEE との関連										
		JABEE	a	b	c	d1	d2a)d)	d2b)c)	e	f	g	h
		本校の学習 ・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	C	B

1. 合格ラインについて, 特に記載の無いものは, 60点以上を合格とします。

2. 定期試験について, 特に記載の無いものは, 評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は, 特に記載の無いものは, 25%ずつになります。)

水工水理学 5年

<海岸工学>

第1週～第15週

海岸工学の概論として、海の波、海の長周期波、海岸付近の流れ、漂砂などの項目について、そこででてくる公式などを通じて考え方を学びます。



<河川工学>

第16週～第30週

河川工学の概論として、河川の調査、河川現象とその解析、治水、水資源の開発と保全、河川構造物などの項目について、そこででてくる公式などを通じて考え方を学びます。

